

コロナに負けるな

皆で知恵を出し合い乗り切ろう!

終了報告

6月22日、第1回目となる今回の研修は「コロナの影響や年度替わりのタイミングで変化したこと・困っていること」をテーマに、若手女子3名にご参加いただき行いました。

まずはセンター長からの研修の主旨説明です。この会がどのような位置付けなのか、今年度の研修の行い方など、例年との違いを含めてお伝えしました。

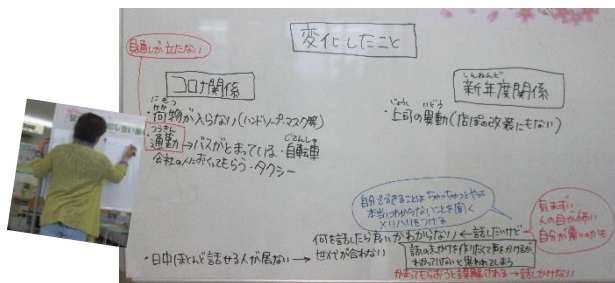


変化したこととして話題に上がった内容としては、

- ① 通勤に使用していたバスがなくなったこと、
- ② 上司の異動があり人間関係が変化したこと、
が主なテーマとして話が進みました。

職場での人間関係や仕事をする上での相談のあり方、日常でのストレス発散方法など、お互いに共感することが多かったようです。相手の悩みに対して自分の経験談を話すなど、他者の意見が参考になり、取り入れてみようという意見も聞かれました。

後半は「女性ならではの体調の変化や相談をどうしているか」が話題になりました。同性の相談者がいるか、周囲へどのように気を遣っているかなど、意見交換が行われました。就労場面での若手の女子ならではの悩みを参加者同士で共有し、明日からの活力につながる時間を過ごせたように思います。



今回のまとめとしては・・・

- ① 自分で出来ることは進んで行き、本当に分からないことは相談するなどメリハリが大切
- ② 女性ならではの体調の変化は同性の上司に相談する
- ③ 仕事にストレスはつきもので、私生活で楽しみを持ち、気持ちを切り替えることが大切 などです

お互いに気持ちのつながりを感じながら、次の機会に会えることを楽しみに、終了した女子会でした。

今年度は活動の制限がある中で、従来の研修の方法をリニューアルし、少人数での開催を検討してまいります。研修が細分化することで、より、ニーズに対応できる内容の企画できるチャンスと考えております。

研修の位置づけとしては、取り組みに対する企業の皆さんへのご理解ご協力をいただきながら、働く障がいのある方を支える仕組みを考えるとともに、企業の人材育成とタイアップした内容になることを願い企画しております。企業の皆さんには、就労場面での課題を情報提供いただいたり、雇用している方のモチベーションに働きかけるため、他社で働く方とのつながりや他者の意見からの気づきなど、個々に合わせた研修の活用の方をご検討いただければ幸いです。今後も企業の皆さんとの連携のもと、「働き続けられるために」「雇用し続けるために」支援の方法を検討してまいります。

今後の研修の詳細は企画が整い次第、随時ご案内いたします。次回以降も趣旨にご理解いただき、ご参加くださいます様よろしくお願いいたします。